

2023年12月8日

電子(ペーパーレス)商取引システム – Secroの最新利用規約

(Electronic (Paperless) Trading – Update to Secro Terms and Conditions)

本件につきましては、国際P&Iグループ(IG)がSecro Customer and User Agreementの改定版(2023年3月16日付)およびSecro Customer e-bill of ladingの使用を承認した際に発行された、[2023年5月17日付](#)のCircularもご参照ください。

IGは、まず2022年に、Secro Customer and User Agreement(2022年10月6日付)(以下、「2022年Customer and User agreement」)およびSecro Standard e-bill of ladingを承認しました。その後、Secro Customer and User Agreementの改定版(2023年3月16日付)(以下、「2023年3月Customer and User agreement」)、および2023年3月Customer and User agreementと併せたSecro Customer e-bill of ladingの使用も承認しました。2022年Customer and User agreement、Secro Standard e-bill of lading、2023年3月Customer and User agreementおよびSecro Customer e-bill of ladingの使用はいずれも、クラブによる保険カバーにおいて引き続き承認されます。

本Circularは、IGが以下を承認したことをお知らせするものです。

- 2023年3月Customer and User agreementの2023年11月13日付改定版(以下、「2023年11月Customer and User agreement」)。本改定版の変更点は以下の通りです。
 - 第9.5条:顧客独自のテンプレートを使用する場合、顧客が英国法またはシンガポール法の条項のいずれかを選択できるように変更。
 - 第14条:シンガポールで既に施行されている「2001年契約(第三者の権利)法」を踏まえ、「1999年英国契約(第三者の権利)法」を追加。
 - 第15.1条:顧客がシンガポールまたは英国の裁判管轄を選択できるように変更。
- 英国法および2023年電子取引文書法(「英国電子文書法」)に準拠する新たなSecro standard e-billの使用
この新しいSecro standard e-billは、以前承認されたStandard e-bill(シンガポール法に準拠)と基本的には同じですが、以下の点が異なります。
 - 新バージョンは、英国法および英国電子文書法に準拠。
 - シンガポールの2001年契約(第三者の権利)法への言及を削除。
- 英国法および英国電子文書法に準拠するCustomer e-billの使用。シンガポールの2001年契約(第三者の権利)法への言及は削除されました。
- 現在承認されているSecro Standard e-billおよびCustomer e-bill(いずれもシンガポール法に準拠)からの、シンガポールの2001年契約(第三者の権利)法への言及の削除

積荷の運送に関してクラブルールでてん補対象外とされてきた事項は、当然ながら、承認済みのいずれの電子商取引システムにおいても、紙の船荷証券の場合と同様に引き続き適用されます。てん補対象外の例としては、運送

契約に定められた港湾または場所以外での荷揚げ、日付を繰り上げたもしくは繰り下げた電子文書／記録の発行・作成、流通電子文書／記録の提示なしでの積荷の引渡し(承認済み電子商取引システムの場合は、当該商取引システムのルールに準拠していない積荷の引渡し)から生じる責任等が挙げられます。

国際P&Iグループに加入するすべてのクラブが同様のCircularを発行しています。

以上
(翻訳)ブリタニヤ・ヨーロッパ日本支店

本Circularは英文の日本語訳です。齟齬がある場合は英文の内容を優先下さるようお願い申し上げます。